

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成22年5月6日(2010.5.6)

【公開番号】特開2008-252470(P2008-252470A)

【公開日】平成20年10月16日(2008.10.16)

【年通号数】公開・登録公報2008-041

【出願番号】特願2007-90561(P2007-90561)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/04 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/00 1 0 8 Q

H 0 4 N 1/12 Z

G 0 3 G 15/00 1 0 7

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月23日(2010.3.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

読取位置にある原稿を支持するブラテンと、
 前記読取位置にある原稿を読み取る読取手段と、
 前記読取位置に原稿を搬送する原稿搬送手段と、
 前記読取位置を通過した原稿を搬送する原稿排出手段と、
原稿の搬送経路における前記原稿搬送手段と前記読取位置との間の位置で、原稿を前記
ブラテンに押圧する、揺動可能な押圧手段と、
 前記押圧手段を前記ブラテンに付勢するための付勢手段と、
 を有し、
 前記押圧手段は、前記ブラテンの方向に突出し、原稿の搬送方向に沿って延びたりブ部
を有し、前記リブ部は、前記原稿搬送手段によって搬送されながら前記読取手段によって
画像が読み取られている原稿を前記付勢手段の付勢力によって前記ブラテンに押圧するこ
とを特徴とする画像読取装置。

【請求項 2】

前記読取位置において原稿を前記ブラテンに押さえるための押さえ手段を有し、
前記押さえ手段は、原稿が搬送される搬送領域では、前記ブラテンから離間して、
原稿の搬送方向と直交する原稿幅方向における両端側であって前記搬送領域外において前
記ブラテンと当接することを特徴とする請求項 1 記載の画像読取装置。

【請求項 3】

前記押さえ手段は、モールド部材で構成され、前記押さえ手段における前記原稿幅方向
の両端部が前記ブラテンへ付勢されることを特徴とする請求項 2 記載の画像読取装置。

【請求項 4】

前記ブラテンに原稿を前記付勢手段の付勢力で前記リブ部が押圧するための押圧位置か
ら、前記押圧位置よりも前記ブラテンから離間した離間位置へ、前記押圧手段を移動させ
る離間手段を有することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の画像読取装置。

【請求項 5】

前記押圧手段は、搬送される原稿先端が前記原稿排出手段に到達するまでは前記押圧位置にあり、搬送される原稿先端が前記原稿排出手段に到達した後、原稿後端が前記原稿搬送手段から抜けるまでの間に前記離間位置に前記離間手段によって移動されることを特徴とする請求項 4 記載の画像読取装置。

【請求項 6】

前記離間手段は、高分子または高分子と金属の複合体で構成され、電圧の印加により屈曲または伸縮動作を行う高分子アクチュエータであることを特徴とする請求項 4 又は請求項 5 に記載の画像読取装置。

【請求項 7】

読取位置にある原稿を支持するプラテンと、
前記読取位置にある原稿を読み取る読取手段と、
前記読取位置に原稿を搬送する原稿搬送手段と、
前記読取位置を通過した原稿を搬送する原稿排出手段と、
原稿の搬送経路における、前記原稿搬送手段と前記読取位置との間の位置で、原稿を前記プラテンに押圧する、揺動可能な押圧手段と、
前記押圧手段を前記プラテンに付勢するための付勢手段と、
前記押圧手段を、前記原稿搬送手段によって搬送されながら前記読取手段によって画像が読み取られている原稿を前記プラテンに前記付勢手段の付勢力によって原稿を押圧するための押圧位置から、前記押圧位置よりも前記プラテンから離間した離間位置に移動させる離間手段と、を有し、
前記押圧手段は、搬送される原稿先端が前記原稿排出手段に到達するまでは前記押圧位置にあり、搬送される原稿先端が前記原稿排出手段に到達した後、原稿後端が前記原稿搬送手段から抜けるまでの間に、前記押圧位置から前記離間位置に前記離間手段によって移動されることを特徴とする画像読取装置。

【請求項 8】

請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか 1 項に記載の画像読取装置と、
画像情報に基づいて、シートに画像を形成する画像形成手段と、
を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記課題を解決するための本発明における代表的な手段は、読取位置にある原稿を支持するプラテンと、前記読取位置にある原稿を読み取る読取手段と、前記読取位置に原稿を搬送する原稿搬送手段と、前記読取位置を通過した原稿を搬送する原稿排出手段と、原稿の搬送経路における前記原稿搬送手段と前記読取位置との間の位置で、原稿を前記プラテンに押圧する、揺動可能な押圧手段と、前記押圧手段を前記プラテンに付勢するための付勢手段と、を有し、前記押圧手段は、前記プラテンの方向に突出し、原稿の搬送方向に沿って延びたリブ部を有し、前記リブ部は、前記原稿搬送手段によって搬送されながら前記読取手段によって画像が読み取られている原稿を前記付勢手段の付勢力によって前記プラテンに押圧することを特徴とする。